

バリアフリー教室 in 東京大学（東京メトロ東大前駅）

関東運輸局では平成29年7月3日（月）東京大学及び東京メトロ南北線東大前駅にて、東京大学で都市工学を学ぶ学生を対象にバリアフリー教室を開催しました。

当日は、東京地下鉄株式会社にご協力頂き、「東大前駅」及び「大学構内」にてそれぞれのグループに分かれ車いす、視覚障害者、高齢者の疑似及び介助体験から、バリアフリーに関するグループディスカッションを行い、障害当事者と意見交換を行いました。

〔開催概要〕

- 日 時：平成29年7月3日（月）13：00～16：40
- 場 所：東京大学工学部及び、東京メトロ南北線「東大前駅」
- 参加者：東京大学工学部都市工学科 44名
- 講 師：文京区肢体障害者福祉協会 小畑 雅弘 先生
文京区視覚しょうがい者協会 河野 孝志 先生
- 後 援：東京地下鉄株式会社
- 協 力：社会福祉法人文京区社会福祉協議会
- 主 催：関東運輸局

〔プログラム〕

- オリエンテーション
 - ・参加者への実施内容説明
 - ・講師より、車椅子・白杖等機器の使用方法、介助の基本動作及び障害者等への接し方の説明
- ↓
- 疑似体験／介助体験
[東京メトロ南北線 東大前駅] 及び[東京大学構内]
 - ・車いす利用体験／介助体験
 - ・視覚障害者疑似体験／介助体験
 - ・高齢者疑似体験／介助体験
- ↓
- グループディスカッション
- ↓
- まとめ：講評

東京メトロ南北線「東大前」駅内



車いす利用体験



視覚障害疑似体験



高齢者疑似体験



バリアフリー設備説明

参加者の感想

- ◆障害者・高齢者の方が移動をするのは、思っていたよりも大変なことだと知った。公共施設や道路において困っているときは積極的にお手伝いをしていきたい。
- ◆都市の設計を行う際、バリアフリーを考慮したデザインに意識を向けて行きたい。
- ◆視覚障害者の体験をすることで、どのように声かけをしたらよいかわかった。また、普段の生活においても、不自由な方の立場になって考えようと思う。

東京大学キャンパス内



車いす利用体験



視覚障害者疑似体験



高齢者疑似体験